

田邊ガステクノは窒素やアルゴンなどの産業用ガスの供給販売を手がけている。「ガスそのものを売るのではなく、顧客に適した供給の仕組みを提案することを売りにしている。」(川村章夫社長) ガス発生装置を顧客の工場に置くオンサイ

田邊ガステクノ

川村 章夫
社長

ト供給という販売手法に取り組む。ガスボンベを輸送するのではなく、使った分のガスを買つてもらう仕組みだ。川村社長は「電子部品や食品などのメー

カー向けに徐々に契約件数を伸ばしている。毎年10件の契約を目指す」と意気込む。

一般に大手企業がガス発生装置を導入する事例はある。同社は顧

モノづくりに貢献した

い」(同)とサービス

普及に力を注ぐ。

ス発生装置を導入する事例はある。同社は顧

モノづくりに貢献した

い」(同)とサービス

普及に力を注ぐ。

▽社長川村章夫氏▽

所在地: 横浜市西区北幸2の9の30、045

・317・6658▽

資本金: 1000万円

▽売上高: 12億500

0万円(13年3月期見込)

▽従業員: 14人

▽設立: 10年(平22)

事例はある。同社は顧

モノづくりに貢献した

い」(同)とサービス

普及に力を注ぐ。

▽社長川村章夫氏▽

所在地: 横浜市西区北幸2の9の30、045

・317・6658▽

資本金: 1000万円

▽売上高: 12億500

0万円(13年3月期見

込)▽従業員: 14人

▽設立: 10年(平22)

「服の仕立屋のよう

に、顧客にあつたガス

2月